

2019年度 本部 事業報告(研修活動)

《法人内研修》

研 修 名	研修内容
新人研修	2019年4月1日、2日、3日瑞光の里緑ヶ丘にて実施する。各施設の介護部長・課長、看護部長、法人事務課長により研修を行う。施設運営方針や組織の理解、労務の理解、高齢者擬似体験研修、虐待防止、事故防止及び認知症理解に関する講義、介護技術に関する座学と実技研修を行う。その他外部講師による接遇マナー講座と地域福祉講座を、救急救命普及員資格のある介護職員による普通救命講習Ⅰを行う。
鈴木俊文氏研修	静岡県立大学の鈴木俊文先生によるスーパービジョン研修。4月～9月開催。 <ul style="list-style-type: none"> ・各施設の委員会の委員長を対象にグループSVを実施。委員会活動で扱うべき課題を整理し、課題の内容だけでなく、「レベル」を考えて、限られた期間、資源で「今」取り組むべきことがなにか、その方向性を整理した。マトリクス分析とKPTを用いてアセスメントし、取り組みの種とチームの合意形成をはかった。 ・大規模災害に備えた法人のBCP作成について取り組んだ。防災関係のマニュアル等の法人統一、法人合同での防災訓練を実施した。
本部主催研修	「コンプライアンス研修」を、5月～9月にかけて各施設で開催した。コンプライアンスの定義、社会福祉法人として社会(地域)から求められていること、具体的行動規律、ルール、違反した場合の制裁規定等を全職員を対象に講義を行った。

《法人外研修》

各種講座・研修	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人経営者セミナー参加 ・福利厚生センター企画、情報会議に定期参加 ・働き方改革関連法に対応するためのセミナーに参加 ・人材確保と定着を図るセミナーに参加
---------	---

2019年度 瑞光の里 事業報告(研修活動)

《施設内研修》

研 修 名	研修内容
リスクマネジメント委員会 (事故防止) (行方不明防止)	<ul style="list-style-type: none"> ・事故、アクシデント、インシデントデータの分析と、現場へのフィードバック。 ・事故発生時の緊急会議の開催及び分析。 ・事故防止に対する啓発活動および知識向上のための訓練実施。 ・行方不明者の発見と保護を迅速に行うため、マニュアルの確認と整備。 ・マニュアルを周知徹底するための研修機会を設け、訓練の実施。
レスキュー委員会 (消防) (救命) (防災)	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な訓練の計画と実施、評価(消防、救急救命、地震・風水害等)。 ・各種マニュアルの見直しとスタッフへの周知。 ・防災、減災に対する職員個々の意識を高め、訓練や啓発活動への参加。 ・緊急連絡網の管理、更新。非常時に使用する物品の継続的な管理。
メディカル委員会 (感染症予防) (褥瘡予防) (身体拘束廃止)	<ul style="list-style-type: none"> ・各種感染症のマニュアルの見直しと改訂および周知。 ・ペール号等感染症に関する物品の管理。 ・感染症流行時期に合わせた関連する勉強会の開催と、マニュアルの周知徹底。 ・褥瘡発生予防に向け、ハイリスク者と好発部位の周知。 ・身体拘束廃止に向けての取り組み、拘束ゼロの継続(感染症対策に関するものは含まない)。 ・感染症発生時(予防含む)における身体拘束手順の周知徹底。
認知症ケア委員会 (認知症) (高齢者虐待防止)	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症についての理解を深め、認知症ケアに対しての知識や技能の向上に努めるための勉強会開催。 ・外部研修への積極的参加と、認知症関連の知識を増やし委員会や現場にフィードバックするための体制作り。 ・虐待防止のための啓蒙活動の実施。
看取りケア委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・看取りケア実施に伴う指針や方針、マニュアルの確認と整備。 ・看取りケアにおける考え方や要点を学ぶための勉強会実施。 ・看取りケア実施状況の把握と共有。 ・看取り期におけるご家族への配慮や対応について、検討とマニュアルの作成。
介護技術向上委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な介護技術の向上を目的とした勉強会や訓練の実施。 ・現場の介護技術的な課題を直接的に解決するため、理学療法士や言語聴覚士との連携協力。 ・福祉用具の継続的な管理。 ・介護職員の腰痛予防を目的とした勉強会の実施。
レクリエーション委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・瑞光の里におけるレクリエーションの定義周知と実施の啓発。 ・レクリエーションに関する物品等の管理とマニュアルの整備。 ・現場でのレクリエーション実施に向けた協力体制の強化。
環境改善委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・継続的な2S活動の実施と現場への啓発。 ・月毎の職員取り組みポスターの掲示と職員のモチベーションアップを目的とした『いいねプロジェクト』の継続的な実施。 ・入居者向け個人購入の仕組み(コープあいち)の確立と継続的な運用。

《施設外研修》

各種講座・研修	<ul style="list-style-type: none"> ・知識や技術向上のため積極的な外部研修の受講と、現場への報告や共有、フィードバックの実施。 ・一般職員へ指導、教育能力向上を目標とした役職者スキル研修の受講。 ・専門講師を招いての施設内勉強会の実施。 ・能力開発や知識を深めることを目的とした、施設内研修会の定期開催。
---------	---

2019年度 第二瑞光の里 事業報告(研修活動)

《施設内研修》

研 修 名	研修内容
リスクマネジメント委員会 (事故防止) (行方不明防止)	<ul style="list-style-type: none"> ・アクシデント報告書の書式を変更し効率化を図る。 ・事業所内で発生した事故について事故内容と対策の共有を図る。 ・服薬関連事故への対策を強化。 ・二重ロック確認とナースコール作動確認の定期実施。 ・インシデント報告書を事故防止につなげる取り組み。
レスキュー委員会 (消防) (救命) (防災)	<ul style="list-style-type: none"> ・フロア毎の消防避難訓練の実施。 ・夜間想定の大規模災害訓練の実施。 ・停電時における施設内設備の稼働確認。 ・心肺蘇生法、AED使用方法等、救急救命訓練の実施。 ・施設備蓄品の見直し。
メディカル委員会 (感染症予防) (褥瘡予防) (身体拘束廃止)	<ul style="list-style-type: none"> ・吐物処理時のガウンテクニックや感染予防対策の周知。 ・インフルエンザ流行時期の検温、マスク着用の促し。 ・ブレードンスケールの実施。 ・褥瘡発生ハイリスク者への対策考案。 ・身体拘束ゼロへの取り組みの継続。(障害分野での拘束の捉え方について周知)
認知症ケア委員会 (認知症) (高齢者虐待防止)	<ul style="list-style-type: none"> ・特定の入居者様への回想法の実施と評価。 ・認知症への理解を目的とした勉強会の実施。 ・虐待予防の取り組み。(不適切ケアの定義 具体的行動の促し)
看取りケア委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・看取りケア充実の為、ケア内容の充実を図る。 ・看取りケア振り返りアンケートの実施。 ・法人統一の看取りケアマニュアルの作成。
介護技術向上委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・口腔ケアの質向上への取り組み。(みんなの歯医者との密な連携) ・体位変換とポジショニングについて技術習得と職員周知。(㈱エヌ・エフ・ユーと連携)
改善プロジェクト委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・各階共有部とユニット内の整理整頓。 ・施設内スペースの使用方法の見直し。 ・尿取りパッド発注数の見直し。 ・目安箱を設置し職員意見の集約。

《施設外研修》

各種講座・研修	<ul style="list-style-type: none"> ・吸痰研修へ参加。(入居者様の医療ニーズへの対応。) ・社会福祉士や介護福祉士の実習指導者研修へ参加。(実習生受け入れ態勢を整備。) ・介護保険施設運営に関する研修へ参加。(全国、地域の施設経営状況の把握。) ・ユニットリーダー研修へ参加。(介護職の専門性を高める。) ・各部署ごとの専門研修への参加。(ケアマネジャー養成講座・栄養士会研修会・相談援助者懇談会)
---------	---

2019年度 瑞光の里緑ヶ丘 事業報告(研修活動)

《施設内研修》

研 修 名	研修内容
リスクマネジメント委員会 (事故防止) (行方不明防止)	<ul style="list-style-type: none"> ・事故、アクシデント、インシデントデータの分析を行い、介護現場にフィードバックを行った。 ・事故発生時の緊急会議の開催、及び分析を現場職員と共に行い、再発減少となる取り組みを行った。 ・事故防止に対する啓発活動および知識向上のための訓練を行なった。 ・アクシデント等集計データの集計方法を効率的に行えるように見直しを行った。 ・吸痰等特定行為の安全委員会を行い、喀痰吸引等の事故報告、リスク予防の取り組みを行った。
レスキュー委員会 (消防) (救命) (防災)	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に訓練を計画し、実施、評価した。(消防、救急救命、防災) ・各種マニュアルの見直しを適宜行い、スタッフへ周知を行った。 ・職員個々の防災意識を強化できるような働きかけた。 ・訓練実施からスキルアップに結び付けるような取り組みを行った。
メディカル委員会 (感染症予防) (褥瘡予防) (身体拘束廃止)	<ul style="list-style-type: none"> ・各種感染症のマニュアルの見直しと改訂、周知をした。 ・感染症に関する物品の管理を行った。 ・感染症流行時期に合わせた勉強会の開催、シミュレーションを行い、マニュアルの周知徹底を図った。 ・感染症発症時の各部署、各委員会との連携強化を図った。 ・褥瘡の対応、予防に伴う介護用品の整備を行った。 ・発症を予防するために、様々な情報発信をした。 ・感染症発生時(予防含む)における身体拘束手順の周知徹底を行った。 ・身体拘束の実施報告を行った。 ・施設内での研修会で身体拘束廃止への取り組みを働きかけた。
認知症ケア委員会 (認知症) (高齢者虐待防止)	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症についての理解を深め、認知症ケアに対しての知識向上に努めた。 ・外部研修への参加を積極的に行い、認知症に関する知識を増やし、委員会や現場にフィードバックできる体制作りを行った。 ・アセスメント分析シートを活用した事例検討を行い、分析方法を介護職員が周知できるように働きかけをした。 ・音楽療法、回想法を活用し、認知症の進行を予防する活動を行った。 ・高齢者理解を深め、虐待防止の活動を行った。
看取りケア委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・看取りケア実施に伴い、指針・方針・マニュアルの整備をした。 ・現状のケアの維持、見直し、向上を図るとともに、終末期を迎える入居者、家族に対しより良いケアと精神的な関わりが持てる様努めた。 ・看取り期における口腔ケア用品を提供できるように物品整備と管理を行った。
介護技術向上委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・個別援助技術の向上に向け、失禁集計や福祉用具の活用について取り組みをした。 ・排泄介助技術向上のためにオムツ、リハパンの正しい使用方法の基礎を教え、周知をした。 ・福祉用具の用途を知り、移乗や安楽な体位変換の周知を行った。 ・3大ケア技術の基本マニュアル作成をした。 ・褥瘡予防や安楽な体制を保持するためのポジショニング、シーティング技術の推進を図った。
接遇委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・接遇とは何かを理解できるように周知活動を行った。 ・おもてなしについて意識向上のための啓発活動を行った。 ・相手に喜んでいただくためのニーズ調査とサービス提供への取り組みをした。

《施設外研修》

各種講座・研修	<ul style="list-style-type: none"> ・各部署、外部研修で講習を積極的に受け、学んだことを活かし、専門知識、技術の向上を図った。 ・委員は専門分野での講習等に積極的に参加し、知識を深め、研究に役立てた。 ・研修の内容等は会議の場で発表し、知識を共有できる様、取り組んだ。 ・役職者が管理職としての役割を担い、一般職員に指導、教育が出来るよう外部の役職者研修を受講した。 ・知識や技術向上のため様々な専門講師を施設へ招き、勉強会を行った。 ・喀痰講習、ユニットリーダー研修、認知症実践リーダー研修への受講を積極的に行なった。
	<ul style="list-style-type: none"> ・外部研修で学んだ知識を基に、施設内研修会で研修報告や勉強会を行い、現場に必要な知識を広めた。

2019年度 半田養護老人ホームLink 事業報告(研修活動)

《施設内研修》

研 修 名	研修内容
リスクマネジメント委員会 (事故防止) (行方不明防止)	<ul style="list-style-type: none"> ・アクシデント報告書を通して、事故分析を行い職員への情報共有を行い、フィードバックを図った。 ・施設敷地内外周路を整備し、コース路充実を図り、不備な箇所を修復に努めた。 ・行方不明時捜索機器(GPS)のメンテナンスを定期的に行い、行方不明捜索訓練を行った。(9月) ・施設内でアクシデント、インシデントが発生しそうな場所をピックアップし、居室内での危険予知訓練(KYT)を行い活用した。 ・毎月のナースコール点検を実施した。
レスキュー委員会 (消防) (救命) (防災)	<ul style="list-style-type: none"> ・暴風雨、地震、火災時の各避難訓練を実施して各マニュアルの見直しを図った。 ・職員による非常食の試食を行ない、課題を確認した。 ・家具転倒対策として、不備がないかを確認した。 ・非常持ち出し袋及び施設災害時使用物品ボックスの内容を確認した。 ・防災に関する講話と防災と地域活動のお話をやまもサロンにて実施をした。(11月) ・消防署立ち合いによる夜間想定避難訓練と消火器訓練を実施して、一部マニュアルの改訂を行う。(11月)
メディカル委員会 (感染症予防) (褥瘡予防) (身体拘束廃止)	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症に関する周知活動を行なった。 ・食中毒及びノロウイルス・インフルエンザの一般職員への研修を行った。(6月・12月) ・冬季の委員会開催時に加湿器清掃を行った。(11月～3月) ・入居者様に各居室の清掃を促した。 ・新型コロナウイルスへの対応について職員への周知を行った。

《施設外研修》

各種講座・研修	<ul style="list-style-type: none"> ・鈴木俊文氏によるスーパービジョンを受講。(活発な委員会活動の進め方を学ぶ。) ・対人援助方法や認知症ケアについての研修へ参加。(職員間や利用者へのコミュニケーション方法を学ぶ) ・各部署ごとの専門研修へ参加。(クレーム対応、感染症予防、栄養士会研修会) ・養護老人ホーム間開催の研修へ参加。(養護老人ホームの経営状況や困難ケース等を共有、養護間での関係性を深める。)
---------	---

2019年度 事業報告(会議開催等)

会議等	開催年月日	概要
理事会 (4回開催)	2019年5月29日	2018年度年事業報告及び決算(案)について 2019年度定時評議員会の開催について
	2019年7月2日	(書面による決議) 理事長、常務理事の選定について
	2020年2月12日	2019年第1次補正予算案について 瑞光の里大規模修繕に係る融資と担保設定について
	2020年3月25日	(書面による決議) 2019年第2次補正予算案について 2020年度事業計画及び収支予算案について 就業規則の一部改正について 給与規程の一部改正について
評議員会 (1回開催)	2019年6月26日	2018年度年決算(案)について 理事の選任について 監事の選任について
評議員選任・解任委員会	開催なし	
その他定例会議	月1回	経営会議
		法人本部会議
		幹部会議
		全体会議
		各部署会議
		その他

監査	瑞光の里 2019年7月4日	社会福祉法人等の指導監査(実地)
	第二瑞光の里 2019年7月30日	社会福祉法人等の指導監査(実地)
	瑞光の里 緑ヶ丘 2020年1月31日	社会福祉法人等の指導監査(書面)
	半田養護老人ホーム Link 2020年3月4日	社会福祉法人等の指導監査(書面)